

環境保護へごみ拾いに協力

札空衛が石狩浜「ビーチウオーク」で



札空調衛生工事業協会は6日、NPO法人北海道市民環境ネットワークの「ごみ拾いビーチウオーク」に協力し、石狩浜でのボランティア作業に汗を流した。

池田薫会長はじめ役員、会員、賛助会員のほか、その家族ら20社から総勢81人が参加。作業後は、主催者側が企画したゲームにも興じ、楽しみながら環境保護の大切さを学んだ。

「ラフアース・クリーンアップin北海道2010」に協賛し、実施したもので、09年に続き2回目。ことは石狩湾新港東ふ頭から約500m東側の海岸を対象に、ごみを分別してそれぞれ取りまとめた。

全体では約300人も

のボランティアが集ったが、その4分の1以上を札空衛関係者が占め、会員からは「環境意識高揚だけでなく、子どもたちの情操教育にも役立つ」との声が上がっていた。

札空衛では、3年前から社会貢献活動に力を注いでおり、今回の取り組みのほか、市に対する寄付事業も実施している。